

2013年7月3日
(改訂日：2013年7月12日)
※改訂履歴は最終ページに記載

お客様各位

株式会社 セゾン情報システムズ
HULFT 事業部

待機系ライセンスのご案内

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、災害対策などを目的とした待機系環境に導入するライセンスとして、下記の通り「待機系ライセンス」を新たに設定することといたしました。今後とも利用価値の高い製品をご提供できるよう努めてまいりますので引き続き HULFT 製品をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

記

1. ライセンス名称
待機系ライセンス (商品名の先頭に「待機:」が付加されます)
2. 対象製品
販売中の全製品 (HDC-EDI 製品、HULFT for NSK は除く)
3. 待機系ライセンスの標準価格
弊社各製品・技術サポート標準価格の50%

4. 待機系ライセンスの適用条件

以下①～④の条件すべてを満たす必要があります

条件①：平常時は非稼働の状態。本番環境と待機系環境が並行稼働しない（導入・検証時を除く）。

状況	本番環境	待機系環境
平常時	○:稼働	×:非稼働
障害発生時	×:非稼働	○:稼働

※「稼働/非稼働」の定義について

稼働	サービス起動(HULFT使用あり)
非稼働	サービス起動(HULFT使用なし)
	サービス未起動
	未インストール

条件②：本番環境と待機系環境に同一製品（グレードおよびオプション構成含む）が導入される。

条件③：双方の環境に導入された HULFT 製品が同レベルの技術サポートサービスに加入している。

条件④：クラスタ構成でないこと。

※ただし、クラスタ構成を含む環境全体をDRとして構築した場合は、待機系ライセンスが適用されます。

5. リリース日

2013年7月3日

その他ご不明な点等ございましたら、弊社担当営業もしくは HULFT パートナー各社までお問い合わせください。

以上

【改訂履歴】

2013/7/12

「4. 待機系ライセンスの適用条件」

条件②にオプション構成の記述を追加しました。条件③に同レベルの記述を追加しました。

条件④の表現を見直しました